

福島県阿武隈山地及び浜通り地域
再生可能エネルギー連系用共用送電網建設工事
(阿武隈南変電所新設工事)
詳細設計付工事入札

審査基準書

福島送電株式会社

目 次

1 目的

2 審査方法

2.1 提案資料の確認

2.2 提案価格による順位付け

2.3 契約交渉

1 目的

本審査基準は、福島県阿武隈山地及び浜通り地域再生可能エネルギー連系用共用送電網建設工事詳細設計付工事入札実施要項（以下「入札実施要項」という。）「12 審査基準」に掲げる審査基準を定めるものです。

2 審査方法

参加資格が認められた参加者から提出された提案書に基づき、以下の方法で審査を行います。

2.1 提案資料の確認

入札実施要項に定めた提案書類が提出され、不備がないか事務局にて確認します。不備不足があった場合の対応は事務局にて判断します。

2.2 提案価格による順位付け

提案された見積仕様書およびその添付資料を元に技術審査を行い、要求仕様を満たしていることを確認したうえで提案価格見積書を開封します。

併せて、コストダウン提案資料（様式 3-1）における採用可否を審査し、その結果を各々加味した価格で、低価格な順に提案者順位を決定し、最も安価な提案者を受注候補者とします。また、2 番目となった提案者を次点候補者とします。同額の提案者が存在する場合は、非価格要素等を加味して受注候補者を選定し、選定しなかった提案者を次点候補者とします。

2.3 契約交渉

受注候補者を公表し、入札実施要項の定める期間を目処に参加資格等の最終確認や提案価格の低減を含めた契約交渉を行います。

不調となった場合は、次点候補者と同様な交渉を行います。